



人と自然が輝く 高原のまち

広 報

神石高原

10月号

No.264

J I N S E K I K O G E N P U B L I C R E L A T I O N S



特集

- ・ご長寿おめでとうございます
- ・神石高原町公式LINEはじめました
- ・令和7年度決算報告

10

2026 OCTOBER

ご長寿おめでとうございます

今年も敬老の日を迎えました。令和8年度に100歳を迎える9名の方（大正15年4月1日から昭和2年3月31日までの間に生まれた方）へ、多年にわたり社会に貢献されたことへの敬意と感謝を込めて内閣総理大臣から祝状と銀杯を、町長から祝状と敬老祝金を贈呈し、長寿をお祝いしました。

また、令和8年9月1日時点で、町内には100歳以上の方が26名おられます。この中で町内最高齢者に、町長から祝状と敬老祝金をお贈りしました。

これからも健康に留意され、末永くお元気で過ごしてください。



町内最高齢108歳 ^{たかはし}高橋 ^{かくじ}格二 さん（油木）



^{もりしげ}森繁 ^{わたる}渡 さん（三和）



^{こだま}兒玉 ^{ちよづち}千代槌 さん（三和）



^{もんでん}門田 ^{みつえ}光恵 さん（三和）



^{まえはら}前原 ^{としと}敏登 さん（三和）

毎日の生活に
簡単！便利！

10月1日～

イベント

子育て
支援

移住・
定住

災害
情報

高齢者
支援

公式LINE はじめました！

友だち登録募集中！



友だち登録はこちらから

欲しい情報を自分で選べる

町では、住民の皆さんなどの、安心で安全な暮らしを守るため、情報伝達手段を拡充の取組を進めています。10月1日からは待望の町公式LINE運用がスタートし、皆さんと町との距離がぐっと近く、より便利になります！

- | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 町からのお知らせ | ☐ 道路・水道 | ☐ 産業 |
| ☐ 高齢者 | ☐ 子育て | ☐ 防犯・防災 |
| ☐ 観光・イベント | ☐ 健康・福祉・医療 | |



【お問い合わせ先】 未来創造課 ☎0847-89-3332

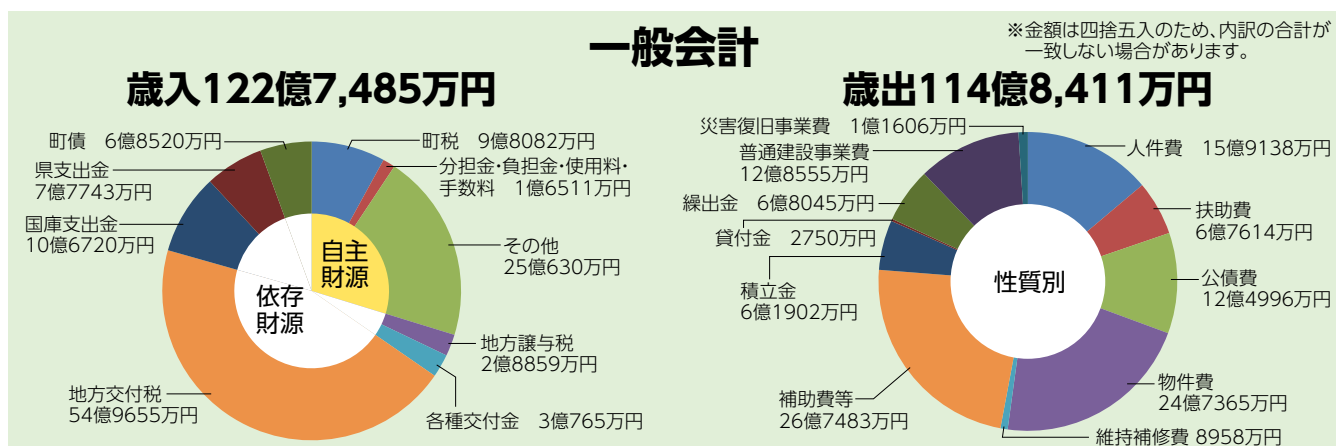
令和7年度決算報告

町議会9月定例会において、一般会計、特別会計および事業会計の決算について認定を受けました。

町では、町民の皆さまの「安心・幸せ・更なる挑戦」の実現のため、「今」と「将来」を見据え、子育て支援策をはじめ、第3次長期総合計画に掲げた町の将来像「人と自然が輝く高原のまち」の創造に向けた道程を描き、各種施策を推進してまいりました。また将来にわたる持続可能な行財政運営を確保するため、令和7年10月、第4次神石高原町行財政改革プランを策定し、「歳入に応じた歳出の実現」、歳入確保と歳出抑制の取組を強化してまいりました。

今後、更なる人口減少が予測される中、町民の健康（健康長寿の町）や幸福度（ウェルビーイング）を損なうことのないよう、行政機能の再構築や公共施設の統廃合など「スマートシュリンク（賢く縮む）」の視点を取り入れ、将来の負担増の回避をめざす必要があります。

このほど更に磨きをかけた神石高原町職員の行動理念、『JKS+C』…「Jinsoku(迅速)」・「Kakujitsu(確実)」・「Seijitsu(誠実)」+「Challenge(挑戦)」の姿勢で、「本当に住んでよかったと実感できるまち」の実現をめざし、今はもちろんのこと「未来から信頼されるまちづくり」に、引き続き取り組んでまいります。



【歳出（主なもの）】

・財務会計処理管理経費（情報システム管理運営経費）	3億3,000万円余
・情報通信基盤整備事業（かがやきネット設備更新）	1億6,000万円余
・生活交通機関確保事業	9,700万円余
・減税対応経費（定額減税給付経費（不足額給付））	3,500万円余
・障害者介護給付、訓練給付事業	3億2,700万円余
・介護保険特別会計繰出経費	3億1,000万円余
・後期高齢者医療特別会計繰出経費	2億4,000万円余
・児童手当給付事業	1億2,000万円余
・保育所施設等管理経費、保育所運営経費	2億3,100万円余
・病院事業会計補助経費	4億100万円余
・汚泥再生処理センター整備事業	2,200万円余
・農業集落排水事業会計補助経費	1億700万円余
・水道広域連合企業団納付経費	1億5,800万円余
・中山間地域等直接支払事業（90協定）	1億1,000万円余
・有害鳥獣駆除対策事業	4,500万円余
・畜産経営安定化推進事業	1,600万円余
・ひろしまの森づくり事業	3,200万円余
・小規模崩壊地復旧事業（繰越分含む）	4,300万円余
・工場等設置奨励事業	9,600万円余
・社会資本整備総合交付金事業（橋りょう・トンネル補修事業）	1億4,300万円余
・社会資本整備総合交付金事業（町道郷仙養原牛の首線）	1億900万円余
・単独町費町道整備事業（有元高水池線、黒木桑木線）	5,400万円余
・常備消防経費（福山地区消防組合負担金）	3億5,500万円余
・小・中・高校教育支援事業（旧高原寮改修）	1,800万円余
・学校教育諸費（GIGAスクール端末更新など）	8,200万円余
・油木小学校共同調理場移行改修工事	3,400万円余
・三和小学校通学路法面改修工事	7,600万円余
・共同調理場管理運営経費（神石高原町学校給食センター経費）	5,600万円余

歳入歳出差引 形式収支
7億9,073万円の黒字

翌年度へ繰り越すべき財源
1億9,793万円

実質収支 5億9,280万円

（うち3億円は町の貯金（財政調整基金）に積み立てます。）



日本スカウトジャンボリー開催で事業効果を発揮した町道郷仙養原牛の首線



待寮落成（写真：福山シティFC提供）

各会計決算の状況



会 計 名	歳 入	歳 出	差 引	事業内容など
一般会計	122億7,485万円	114億8,411万円	7億9,073万円	各種事務事業などの運営
国民健康保険特別会計	10億 298万円	9億5,542万円	4,756万円	国民健康保険事業の運営
後期高齢者医療特別会計	4億 2万円	3億9,691万円	311万円	後期高齢者医療の運営
介護保険特別会計	18億9,124万円	18億5,925万円	3,199万円	介護保険事業の運営
飲料水供給施設事業特別会計	4,789万円	4,630万円	159万円	飲料水供給施設の管理・運営
病院事業会計	5億2,634万円	5億3,947万円	△1,313万円※1	町立病院の管理・運営
農業集落排水事業会計	3億 492万円	2億9,874万円	618万円	農業集落排水施設の管理・運営

※1 病院事業会計の収支不足額は、過年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

物価高騰関連対策の取組



物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（1億240万円余）を財源に物価高騰対策をはじめ、定額減税給付など1億4,192万円余の対策事業を実施しました。事業の一部を紹介します。

事業などの名称	概 要	決算額
減税対応経費 (定額減税給付経費)	定額減税を補足する給付（不足額給付） 減税措置だけでは十分にカバーしきれない所得層や、減税の恩恵を得られる金額が限られている対象者に、現金給付を通じて直接的な生活支援を提供（対象者数1,022人）	3,599万円
高齢者福祉事業 (食の自立支援事業)	配食サービス提供事業所支援（配食単価を上乗せ支給）	3,245万円
介護サービス事業者等 物価高騰対策支援事業	介護サービスおよび障害サービスを提供する7法人29事業所に補助金を交付	954万円
児童扶養手当受給世帯 生活応援給付金支給事業	児童扶養手当を受給している世帯に生活応援給付金を交付 27世帯×5万円	135万円
物価高対応子育て応援 手当給付事業	物価高の影響を受けている子育て世帯を力強く支援し、子どもたちの健やかな成長を応援する観点から、子育て応援手当を支給 0～18歳までの子ども1人あたり 2万円×777人=1,554万円 システム改修費、郵送料など 75万円	1,629万円
商工会育成支援事業 (課題解決支援事業)	原油価格や電気・ガス料金、食材費などを含む物価高騰の影響を受けながらも地域経済を支え、事業を継続する商工事業者に対し、事務用品の更新や店舗改修、在庫管理の見直しなどの課題解決を支援 補助金交付件数：26件	986万円
肥料等高騰対策支援事業	肥料などの高騰による農業経営の負担軽減を図るため、町内で生産された堆肥の購入経費を支援（堆肥の販売価格の割引分を福山市農業協同組合へ補助） 牛ふん堆肥（バラ）2,000円/t R7年度堆肥利用量1,583.2t（R6年度堆肥利用量1,788t）	317万円
畜産経営安定化推進事業 (肉用牛経営安定化推進事業)	飼料などの高騰による畜産農家の負担軽減を図るため、飼料用WCSロールの購入価格の一部を補助 飼料用WCS1ロールあたり@600円 4,109ロール×@600円=247万円	247万円
燃料購入と地域通貨循環 による地域活性化事業	町内の給油所で燃料（ガソリン・軽油・灯油）を購入された町民（個人）を対象に3,000円につき地域通貨500円券を交付 換金枚数39,177枚 1,959万円 換金事務手数料など 37万円	1,996万円

【お問い合わせ先】総務課 財政係 ☎0847-89-3330（事業、施策の詳細については担当所属におつなぎします。）

子どもたちへ大型絵本や図鑑を寄贈いただきました

公益財団法人浦上奨学会から、乳幼児期の子どもの豊かな人間形成の一助にと、令和元年度より町内各保育所・幼稚園（6施設）に50万円相当の大型絵本・図鑑などを、また、令和4年度よりおひさま広場へ50万円相当の絵本や遊具などを寄贈いただいております。

大型絵本は、保育士に読んでもらい、お話の世界に引き込まれながら想像力や語彙力も育まれていきます。図鑑は、自然や動物、乗り物など多岐にわたり、子どもたちの「もっと知りたい!」という探究心を刺激してくれます。絵本や図鑑のページをめくるたびに広がる鮮やかな絵やたくさんの情報に、子どもたちは目を輝かせて見入っています。

贈られた絵本などは、各施設で大切に活用させていただきます。大変ありがとうございました。



おひさま広場



油木保育所



とよまつ保育所



くるみ保育所



いずみ保育所



こばたけ保育所



どんぐり幼稚園

ジャンボリー開催報告

9月24日（木）に入江町長が「第19回日本スカウトジャンボリー」の報告のため、横田広島県知事、森本広島県警察本部長、山根陸上自衛隊第十三旅団副旅団長（兼海田市駐屯地司令）をそれぞれ訪問しました。

この大会は8月4日から10日までの7日間、神石高原町で開催され、多くのスカウトたちが参加し、自然の中で貴重な経験を重ねました。この大会を成功に導くために、多方面でご尽力いただいた関係機関やサポートをしていただいた皆さまに、心より感謝を申し上げます。



ぶどう出発式開催

9月11日（金）に、神石高原町の特産である、ぶどうの出発式がJ A福山市豊松野菜集荷場で行われました。

会場にはとれたての神石高原ぶどうが並べられ、たくさんの関係者も参加し、活気あふれる式となりました。本町のぶどうは、高原地域の特性である昼夜の寒暖差により、色づきもよく濃厚な味わいで、県内外の市場でも好評を博しています。

今がまさに旬の神石高原ぶどうを、ぜひご賞味ください。



オーストラリア姉妹校生徒の来町

9月25日（金）から9月29日（火）まで町内小中高等学校と姉妹校のオーストラリア バンダバーグクリスチャンカレッジ（BCC）より生徒14名、小学校長、教諭2名の計17名が神石高原町に滞在しました。期間中BCCの生徒は町内および近隣市の家庭にホームステイをし、来見小学生、三和小中学生および油木高校生との交流授業や、宮島研修にも参加しました。交流をした小学生や、ホストファミリーを経験されたご家庭の感想をご覧ください。

- ・さいしょは、はずかしくて、あんまりしゃべれなかったけど、なれてきたら、だんだんしゃべれるようになったので、めちゃめちゃ楽しかったです。また、あえたときはえいごではなしたいです。
- ・ベンは積極的に日本の文化や言葉に興味を持って質問をしてくれて、それに私たちが答えるという会話のコミュニケーションが何度もあり、子どもたち、家族にとっても「自分の思いをわかりやすく相手に伝える」という場が持てる機会になり、大変貴重な経験をさせていただきました。
- ・体調をくずさないか？や、ケガのないようにということも含めて緊張もありました。でもそれ以上に新しい出会いと繋がりができたことを家族全員嬉しく感じました。ジャスミンを迎えられて本当に我が家はラッキーでした。



三和小学校での交流の様子

第2回ワークショップ「じんせきミライ会議」を開催しました

9月30日（水）、第2回ワークショップ「じんせきミライ会議」をRe-create BASE^{リ・クリエイティブベース ベース}で開催し、12名の参加がありました。

「じんせきミライ会議」は、これから人口減少が進む中でも、神石高原町で安心して暮らし続けていくために、これからの町の姿や、未来に向けて大切にしたいことをみんなで考えていく場です。今回は、第1回の内容を振り返った後、「未来の神石高原町に何が必要か」をテーマに意見交換を行いました。

参加者それぞれが、暮らしの中で感じている課題を踏まえながら、これからも残していきたい町の良さや、「将来もこんな町であってほしい」「そのためには何が必要だろう」と未来の神石高原町を思い描きました。

第3回では、未来の町のために、自分たちは「何から始めるか」を具体的に考えます。



第2回「縮充のまちづくり検討委員会」を開催しました

8月24日（月）、第2回「縮充のまちづくり検討委員会」を開催しました。委員会では、職員アンケートや住民ワークショップ「じんせきミライ会議」、島根大学との共同研究など、これまでの取組状況を報告しました。

その後、2班に分かれてグループワークを行い、「人口減少を前提とした住民自治・生活維持・行政運営の再設計」と、「神石高原町の強みを活かした安心した暮らし・関係人口・担い手づくり」の2つの論点により、「住民自治」「生活環境」「行政運営」の3つの視点から意見交換を行いました。

人口減少が進む中で地域活動の担い手不足や役割の負担、買い物などの生活支援、教育や住まいのあり方などについて、さまざまな意見が出されました。

「縮充のまちづくり」は、単に何かを減らすのではなく、人口が減少しても、神石高原町で豊かに暮らすとはどういうことなのか、そのために何を大切にし、何を変えていくのかを考える取組です。

今後も、住民との対話や地域調査、職員ヒアリングなどを重ねながら、長期総合計画に掲げる「縮小する中でも充実した地域社会 Well-being（幸福度）の高いまち」の実現に向け、神石高原町らしいまちづくりを進めていきます。





総務課

☎ 0847-89-3330

▶ 令和9年2月からふれあいタクシーの確認方法が変わります！ ～マイナンバーカードでさらに便利に～

町では、誰もが安心して移動できる公共交通網と効果的で持続可能な「交通空白」解消のため、ふれあいタクシー事業にデジタル技術を導入します。

また、マイナンバーカードによる乗車認証を行い、利用者の利便性向上と、ペーパーレスにすることで業務の効率化を図り、将来にわたり公共交通制度を維持することを目的としています。

【何が変わるの？】

- ①従来の紙の利用者証からマイナンバーカードに統一
お手持ちの**マイナンバーカード**を使うため、紙の利用者証やタクシー券を持ち歩く必要がなくなります
(個人情報を読み取りません)。
- ②マイナンバーカード認証で簡単に、確実に
マイナンバーカードをタクシー端末にかざすだけで、スムーズに乗車確認ができます。
- ③記録を正確に表示
使用回数を記録しますので、ご自身の利用回数や運転免許証自主返納者タクシー券の枚数がデジタル管理され、認証時、表示されます。

【いつから変わるの？】

令和9年2月頃からスタート！（令和9年4月頃 紙の利用者証から**マイナンバーカード**へ完全移行）

スケジュールは予定です。詳細は、後日広報などにてお知らせします。



乗車時、今までの利用者証ではなく、タクシー車内にてマイナンバーカードで認証を行います。



住民課

☎ 0847-89-3334

▶ 令和8年10月から国民年金保険料の育児免除制度が始まります！

国民年金第1号被保険者（20歳以上60歳未満の自営業者、農業者、学生、無職の方）について、育児で保険料が免除される制度が始まります。

お子さまを育てている（実父母、養父母）は、申請することで、所得に関係なく国民年金保険料の納付が免除されます。

対象期間は、お子さま（実子、養子）が**1歳になる誕生日の前月**までです。

将来の年金額は、**納付した場合と同じように反映**されます。

住民課または各支所町民課ならびに年金事務所へ申請してください。

<育児免除イメージ図>

【母親】

- ・産前産後免除期間
出産予定月または出産月の前月から4カ月間
- ・育児免除期間
1歳の誕生日の前月（12月分）まで

【父親（養父母）】

- ・出産月から育児免除期間
- ・1歳の誕生日の前月（12月分）まで

	12月	1月	3月	4月	5月	12月
母親	産前産後免除期間	産前産後免除期間	産前産後免除期間	産前産後免除期間	産前産後免除期間	産前産後免除期間
父親（養父母）	育児免除期間	育児免除期間	育児免除期間	育児免除期間	育児免除期間	育児免除期間

▶マイナアプリの提供が開始されました

2026年8月25日、「マイナポータルアプリ」に「デジタル認証アプリ」の機能を統合した「マイナアプリ」の提供が開始されました。

マイナアプリは、App StoreまたはGoogle Playからダウンロード、もしくはマイナポータルアプリをアップデートしてご利用ください。

マイナアプリとはマイナポータルをはじめ、さまざまな官民サービスでマイナンバーカードを使った本人確認や、マイナンバーカードの機能のスマートフォンへの追加などを行える、iOS/Androidアプリです。



主な機能

▶マイナンバーカードでの本人確認、情報連携

マイナポータルはじめ、行政機関や民間事業者が提供するさまざまなサービスに対して、マイナンバーカード（実物およびスマートフォン）を使った認証や署名、氏名などの情報の連携ができます。

▶スマートフォンのマイナンバーカードの設定

お持ちのマイナンバーカードの機能をスマホのなかに入れて持ち歩ける「iPhoneのマイナンバーカード」や「Androidスマホ用電子証明書搭載サービス」の設定ができます。

▶行政機関からのお知らせのプッシュ通知での受取り

マイナポータルに届く、行政機関などからのお知らせをプッシュ通知で受け取ることができます。

マイナアプリのはじめかた

マイナアプリは、App StoreまたはGoogle Playからダウンロードできます。

※アプリアイコンは、左下に期間限定で「マイナちゃん」が表示されているものです。

既に「マイナポータルアプリ」をダウンロードしている場合は、アップデートすることで利用を開始できます。新たに別のアプリをダウンロードする必要はありません。

初回利用時に、マイナンバーカードを使ってアプリへの利用登録を行ってください。

※端末ロック設定のお願い

マイナアプリでは、利用中のスマートフォンにおけるロック設定（PIN、顔認証、指紋認証など）が必須となります。未設定の場合はマイナアプリをご利用いただけません。アプリを利用する前に、お使いの端末で確認・設定をお願いいたします。

参照：<https://services.digital.go.jp/mynaapp/>



参照はこちら

▶吉備中央町・神石高原町連携イベント 2026生きものフェスタ開催！

生きるものに優しい町を推進するため「生きるものとの共存」を目的に生きものフェスタを開催します。

日時：11月3日（火・祝）午後1時～午後3時

場所：道の駅さんわ182ステーション（広島県神石郡神石高原町坂瀬川5146-2）

主催：吉備中央町・神石高原町生きものフェスタ実行委員会

内容：①講演「命のバトン、5億年ーオキシトシンが繋いできた生きものの物語ー」

講師 神石のたまご産婦人科 院長 日下 剛先生

②NPOプロジェクト紹介（ピースワンコ、サンクスホース）

③保護犬譲渡会

④シルトピアカレッジ図書館活動紹介

⑤両町保育所・こども園の園児による生きものに関する絵作品展示 ほか

参加
無料





災害時避難行動要支援者名簿などの登録制度について

町では、災害発生時に一人で避難することや、ご家族などの援助が困難で何らかの助けを必要とする方（避難行動要支援者）の避難支援を地域で支え合う避難行動要支援者避難支援制度があります。

支援を希望される場合は制度への登録が必要です。登録情報（住所・氏名・身体状況・必要な支援などを記載した名簿および個別計画）を地域の避難支援などに携わる関係団体（自治振興会、民生委員児童委員・社会福祉協議会など）に提供することで、万一の災害発生時に地域での安否確認や避難誘導などの避難支援に役立てます。

次の対象要件に該当し、登録を希望される方は、民生委員児童委員または福祉課にご相談ください。

なお、登録希望の有無を確認するために、民生委員児童委員が見守り活動の一環で訪問する場合があります。

○避難行動要支援者とは…災害発生時の避難行動に着目し、自力での避難が困難な方で、本町では具体的に次の条件のいずれかに該当する方と定めています。

- ①介護保険要介護3以上の認定を受けている方
- ②身体障害者手帳1級または2級を所持する方
- ③療育手帳AまたはAを所持する方
- ④精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方
- ⑤一人暮らしの高齢者の方（75歳以上）
- ⑥世帯の全員が高齢者の方（75歳以上）
- ⑦その他避難支援が必要と認められる方

※家族などで事前に相談し、自分たちで避難が十分可能と判断した人は登録の必要はありません。



お問い合わせ先

福祉課 ☎0847-89-3320

ACP（人生会議）講演会のご案内

人生の終盤を迎える時、あなたやあなたの大切な人は、どのような選択をしたいと考えるでしょうか？また、その選択について、家族や医療関係者と十分に話し合っているでしょうか？

この講演会を通じて、ACPについてしっかり学び、安心して未来を話し合える時間を作りませんか？

日 時：11月13日（金） 午後1時30分～3時30分

会 場：神石高原町役場 1階 大会議室

演 題：「それぞれのフェーズ毎のACP」

講 師：福山市民病院 緩和ケア科 岡崎 正典 先生

内 容：パネルディスカッション

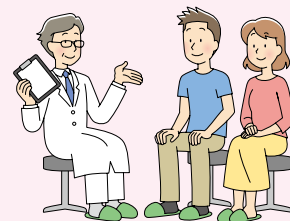
パネラー：まるやまホームクリニック院長 丸山 典良 先生

神石高原町立病院 服部 文子 先生

神石へき地診療所 ピースウィンズ・ジャパン 稲葉 基高 先生

ACP普及推進員・介護施設職員 小畑 博教 さん

その他、ACP体験者の方



事前に申し込みが必要です

申し込み先：福祉課高齢者福祉係（地域包括支援センター）☎0847-89-3377

じんせき健幸ポイントが貯まる！

じんせき健幸ポイントの対象講演会です。ご参加いただくと、ポイントを獲得できます。

LINE登録をしたスマートフォンまたはポイントカードを会場にお持ちください。

お問い合わせ先

福祉課 ☎0847-89-3377

年に1度は認知症チェックを行いましょう！

じんせき健幸ポイントが貯まる！

福祉課では、地域のふるさとまつりにて、タブレットで簡単にできる認知症チェックを行っています。以前受けたことがある方も、定期的なチェックは大切ですので、受けてみてください。

若い人でも、認知症のチェックリストとはどんなものか知る機会にいただければと思います。見かけたらぜひ体験してみてください！



お問い合わせ先

福祉課 ☎0847-89-3377

健康フェス

じんせき健幸ポイントが貯まる！

日時：11月21日（土）午前10時～午後2時

場所：三和協働支援センター ※さんわフリマ会場にて同時開催

内容：①睡眠講演会 午前10時30分～お昼12時 2階大集会室

テーマ 睡眠と心の健康について

講師 広島大学 大学院 人間社会科学研究科 田村 典久 准教授

※zoomによるオンライン配信でも参加いただけます。

※11月17日（火）までに電話またはwebでお申し込みをお願いします。

②健康チェック

・骨密度測定・血管年齢・ベジチェック・血管内老廃物チェック



田村典久准教授



お申し込みはこちら

お問い合わせ先

健康衛生課 地域保健係 ☎0847-89-3366

地域おこし協力隊

DAOマネージャー sabii（さび）



昨年7月より地域おこし協力隊として活動しているsabii（さび）です。

すっかり秋らしくなり、神石高原でもポポーがぽとりぽとりと落ち始めました。

さて、これまでも少し触れてきた「ポポモ」のお話です。ポポモは、幻の果物ポポーをきっかけに、この町に関わる人を増やそうというプロジェクトで、関わってくださる仲間を「ポポモだち」と呼んでいます。町内にはポポーの木のあるお宅が意外とあり、「うちにもあるよ」と声をかけていただくたびに、ご近所づきあいの輪が少しずつ広がってきました。

そして、その輪は、とうとう海も越えました。この原稿を書いている今は出発前ですが、みなさんがお読みになる頃には、アメリカ・イリノイ州の「ポーポー村」から帰国しています。人口800人ほどの小さな村で、住民の手で続けられているポポーフェスティバルに、ゲストとして迎えていただくことになり、神石高原のポポーの取り組みについてお話する機会もいただきました。国と国のあいだには難しいこともありますが、ポポーがつなぐつながりは、遠い国境を飛び越えていきました。現地の様子は、またあらためてご報告したいと思います。

来年は神石高原町でもポポーフェスティバルを開きたいと思い、ご協力をお願いします。

- ・ポポーを育ててみたい方へ：苗をお分けします
- ・お庭や畑にポポーの木がある方へ：草刈りや剪定のお手伝いをします
- ・実が多くて収穫しきれない方へ：収穫のお手伝いをします
- ・ポポーでお菓子や商品をつくってみたい方へ：ポポーを提供します

「あの家にポポーの木があった気がする」という情報も大歓迎です。お気軽にお声がけください。



ポポーがたわわに実ってきました



ポポーのアイスのせは、さいごです

- ・ポポーフェスティバルのステージスケジュール (<https://www.pawpawfest.org/schedule>)
- ・Discordコミュニティ「神石高原じゃけん」毎週月曜20時から、オンラインで情報共有の場を設けています。お気軽にご参加ください。 (<https://discord.gg/5yFg2eQYme>)





40～74歳の方へ 特定健診を受けましょう

糖尿病や心臓病、脳卒中などの生活習慣病の多くは、進行するまで自覚症状がないため、特定健診で異常を早期に発見し、生活習慣を改善することが大切です。

国民健康保険にご加入の40歳から74歳の方で、今年度まだ特定健診を受けていない方へ、9月下旬に「受診券」をお送りしています。

県内の医療機関で受けることができます。この機会に、ぜひ特定健診を受けましょう。

- 健診項目 血液検査、血圧測定、尿検査、身体測定、診察など
- 受診期限 令和9年1月31日（日）
- 自己負担額 無料

お問い合わせ先

健康衛生課 健康係 ☎0847-89-3366

民生委員・児童委員が新しく決まりました

令和7年12月から欠員となっていた一部地区の民生委員・児童委員が決まりました。

担当地域は次のとおりです。なお、任期は令和10年11月30日までです。

※敬称略

地区	担当自治振興会（ ）内は班名	氏名
油木	安田の一部(安田下・山形前・山形後)	山内 勝成

※他の欠員地域については、決まり次第お知らせします。

お問い合わせ先

福祉課 ☎0847-89-3320

地域包括支援センターだより

地域包括支援センター ☎0847-89-3377

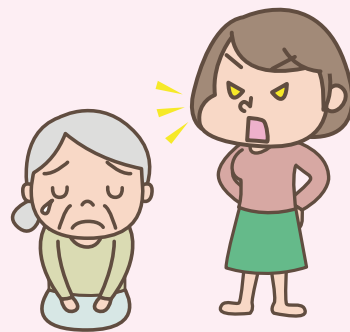
高齢者虐待防止について

高齢者虐待とは

高齢者の人権を侵害する行為のことです。

高齢者虐待には5つの種類があります。

- ①身体的虐待 ➡ 叩く、殴るなど暴力行為
- ②心理的虐待 ➡ 暴言を言う、無視をするなど
- ③経済的虐待 ➡ 本人の財産を勝手に使うなど
- ④ネグレクト ➡ 必要な支援を入れず放置するなど
- ⑤性的虐待 ➡ 下着を履かせない、合意のない性的行為など



○高齢者虐待は身近な問題。早めに相談しましょう。

介護疲れや、生活苦など虐待の原因はさまざまです。困ったことがあるときは、他の家族や専門機関に頼ることが大切です。

また、虐待をしている人には虐待をしているという認識がない場合があります。また虐待をうけている高齢者も認知症などの病気から、状況を理解できていないことも多くあります。

高齢者虐待の防止は虐待をしている人を罰するのではなく、状況の改善を目指して一緒に考えていくことが大切です。

周りの人が「もしかしたら」と思ったら、地域包括支援センターへご相談ください。



令和9年度医療従事者育成奨学金奨学生を募集します！

将来、神石高原町内の医療機関などに看護師または准看護師として勤務しようとする方に対し、修学などに必要な資金（奨学金）をお貸しします。

その後、貸付けを受けた期間の1.5倍に相当する期間、継続して町内医療機関などへ勤務した場合は、返還の必要はありません。

●**貸付対象者** (1)医療従事者として町内の医療機関などに勤務する意思を有する方で、勤務開始時点で満45歳未満の方

(2)学業の成績が優良で心身ともに健全な方

(3)准看護師免許所有者が、看護師となるための修学については、貸付対象となりません。

※神石高原町に住所を有する者という条件はありません。

●**貸付金額** 月額10万円以内、入学支度金50万円以内

●**貸付期間** 看護師5年以内、准看護師2年以内

●**募集人数** 看護学生 5名（在学生または進学予定者）

●**申込受付期間** 11月16日（月）～令和9年1月31日（日）

●**応募方法** 健康衛生課に必要書類を提出してください。

●**面接予定日** 令和9年2月20日（土）に開催予定

●**お問い合わせ先**

詳しくは、町ホームページまたは役場 健康衛生課へお問い合わせください。健康衛生課 ☎0847-89-3366



町ホームページ



人権をみつめる

No.28



女性に対する暴力をなくす運動

配偶者などへの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメントなどの暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されません。

国では暴力を容認しない社会をつくるため、11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間としてさまざまな啓発活動を行っています。

これは暴力ではないかと不安な気持ちを抱えたら、相談窓口へご相談ください。

その不安を話すだけでもいいんです。

逃げたいけど我慢することのために。

被害を受けたことを思い出したくない。でもこのままほっといて。

証拠がないと、相談できない...

家族の問題だから周りに心配かけたくない。

専門の相談員があなたのお話をうかがいます。年齢・性別を問わず相談できます。

性犯罪・性暴力

電話で相談 SMSで相談

#8891 #8103 Cure time

配偶者・交際相手からの暴力

電話で相談 チャットで相談

#8008 DV相談プラス

性犯罪・性暴力に関する相談窓口

- ・性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター **#8891（はやくワンストップ）**
「#8891」に電話をかけると、最寄りのワンストップ支援センターにつながります。
- ・性暴力に関するチャット相談 **Cure time（キュアタイム）**
毎日午後5時から9時、チャットでお話をうかがいます。メールでの相談や、外国語での相談もできます。
- ・性犯罪被害相談電話（警察） **#8103（ハートさん）**
「#8103」に電話をかけると、最寄りの都道府県警察の性犯罪被害相談電話につながります。

配偶者・交際相手からの暴力に関する相談窓口

- ・DV相談ナビ **#8008（はればば）**
「#8008」に電話をかけると、最寄りの配偶者暴力相談支援センターにつながります。
- ・DV相談プラス
24時間対応の電話相談のほか、チャットによる相談も可能です。



体育祭

9月18日（金）に体育祭を開催しました。当日は雨に見舞われる場面もありましたが、生徒たちは天候に負けず、最後まで競技に取り組み、一日を通して開催することができました。

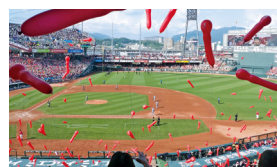
「今年こそは勝ちたい」という思いがぶつかり、終始白熱した戦いとなりました。結果は普通科の優勝となりましたが、両科とも練習の成果を発揮し、スポーツマンシップあふれる体育祭となりました。



「神石郡友会」便り

神石郡友会エンジョイ部会カープ観戦ツアー開催およびスポーツ部会グラウンドゴルフ開催

昨年に続いてエンジョイ部会にて、6月28日（日）にマツダスタジアムで、対阪神のカープ観戦ツアーを開催しました。今年は30人の客席、一塁側内野席、「ひろぎんパーティーフロア」からの観戦で、間近で選手を見ることができ、バットがボールに当たる音も聞こえてきて、迫力のある野球観戦となり、カープの勝利に熱い声援を送りました。町友会の会員さんとも交流が図られ、観戦を通して、会員同士、友人同士の親睦が深まりました。試合結果は3対12で大敗しましたが、当会と参加者が一体となって観戦できたことに、主催者として大きな喜びを感じました。



スポーツ部会主催、9月20日（日）、三和多目的広場にて、入江町長様および橋本町議会議長様をご来賓として迎えて、第9回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。54名の参加で、遠くは新見市からの参加者もおられました。心地良い秋風を受けながら、1チーム6人前後で構成され、1コースが8ホールで、3コースを回って、24ホールの合計打数で順位を競い合いました。グラウンドゴルフを通して、地元の方々と当会の親睦が大いに図られたことと思います。

食育 ミニ知識

毎月19日は食育の日

神石高原町食育推進ネットワーク協議会

果物をたべよう！

毎日のくらしに果物を取り入れてみませんか。1日の目安は200g（片手に乗る程度）です。みかんだったら1日2個、中くらいのりんごなら1個、バナナなら2本に相当します。

バナナや柿にはカリウムが豊富で、体内の余分なナトリウム（食塩の主成分）を排出し、高血圧の予防に効果が期待できます。

目標量をとることによって、高血圧、肥満および2型糖尿病の発症リスクが減少することが報告されています。日本人は果物の摂取量が少なく、1日200gの目標に届いている人はごくわずかです。

果物は、毎日少しずつ食べるように心がけましょう。

※糖尿病や腎臓病などの疾患がある方は医師の指示に従ってください。

参考：厚生労働省 健康日本21アクション支援システム 健康づくりサポートネットより

毎日のくらしに果物を



果物で 健康生活

大人が1日に必要な
果物の摂取量は、200g。
子供に果物を日々のくらしに
取り入れましょう。

START LIFE PROJECT

知って得する 消費生活情報

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎0847-89-3088

家庭用蓄電池の勧誘トラブルにご注意!

全国の消費生活センターなどで、家庭用蓄電池に関する相談が多く寄せられています。

事業者が突然訪問してきて「この価格は今日限り」と購入を急かし、長時間勧誘され、「電気料金が安くなる」「災害時も安心」「〇年で元がとれる」など説明を受け、冷静に十分に検討できないままにその場で契約してしまっています。



【消費者へアドバイス】

- ・突然の事業者の訪問には、事業者の氏名や目的をしっかりと確認しましょう。
- ・その場ですぐに契約せず、複数社から見積もりをとり比較検討しましょう。
- ・メリットだけでなく、それに伴い発生する費用も考慮しましょう。
- ・訪問販売に該当する場合には、クーリング・オフを行うことが可能です。
(契約書面の受領日から8日間)
- ・不安に思ったとき、トラブルになったときは消費生活相談窓口にご相談してください。

交番だより



児童虐待から子どもを救うために

～11月はオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン～

●児童虐待とは

保護者がその監護する18歳未満の児童に対し「身体的虐待」「性的虐待」「ネグレクト」「心理的虐待」の行為を行うこといい、これらの行為は子どもの人権を侵害する重大な行為です。



●県民の皆さまへ

虐待から子どもを守るためには、地域の皆さんの気づきが重要です。子どものひどい泣き声がある、大人の怒鳴り声が聞こえる、不自然な傷やアザがあるなど「虐待かも…」と思うようなことがあれば、迷わず110番通報や児童相談所虐待対応ダイヤルへ連絡をしてください。

●各種相談窓口（24時間受付）

児童相談所虐待対応ダイヤル 局番なしの189 いちばやく

町内の交通事故

9月分



交通事故総数 11件

交通事故0の町をめざそう!

神石高原町内
事件・事故発生状況

刑法犯 2件
特別法犯 0件

11月の免許更新日は、

6日(金)、20日(金)です。

11月20日(金)でも一般・違反・初回の方の免許更新は可能ですが、**12月4日(金)**に再度油木交番で、講習を受けていただくことになります。



図書館だより

シルトピアカレッジ図書館
☎0847-82-2002

介護保険講演会を開催します!

介護保険に関する講演会を次の日程で開催します。福祉施設の方をお招きし、介護保険に関するさまざまな事をお話していただきます。介護保険ってよくわからない、どういうものなのか知ってみたい。そんな方、ぜひ講演会にお越しください!

日時 11月14日(土)

会場 シルトピアカレッジ図書館 展示室



2026 11 November

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	*	*	*	*

● 休館日 ● 絵本のおはなし会

◆ 館内整理日



来月の「絵本のおはなし会」

と き 第1・3(土) 午後2時～

と ころ シルトピアカレッジ
図書館内児童図書コーナー

おはなしする人

絵本の会「ゆきんこ」
図書館スタッフ

10月・11月の 休日当番医



月	日	曜	9時～17時
10	18日		神石高原町立病院
	25日		吉實クリニック
11	1日		神石高原町立病院
	3日	火祝	神石高原町立病院
	8日		吉實クリニック
	15日		神石高原町立病院
	22日		吉實クリニック
	23日	月祝	神石高原町立病院
	29日		神石高原町立病院

神石高原町立病院
☎85-2711 小 畠

神石高原町立
神石へき地診療所
☎87-0199 福 永

吉 実 ク リ ニ ッ ク
☎82-0005 油 木

シルバー人材センターからお知らせ 剪定の実技講習会を開催

町内の高齢者を対象に、剪定に興味がある方、剪定に従事しておられる方を対象に「庭木剪定実技講習会」を行います。

剪定作業をしやすい服装でおいでください。
お待ちしております。

日 時 11月6日（金）
午前9時30分から約2時間
場 所 三和地区小畠 松井利治さん宅の前庭
対象者 町内の高齢者全員
参加費 無料
講 師 シルバー会員（剪定班）

【お問い合わせ先】

公益社団法人神石高原町シルバー人材センター
☎0847-89-0121

「ゆきふるさとまつり」に ブースを出展します！

10月25日（日）油木シルトピアグラウンドにおいて開催される「ゆきふるさとまつり」にケアパートナーのお仕事の内容などについて紹介するブースを出展します。

介護施設でのお仕事は、直接的な身体介護ではありません。居室の清掃、洗濯、配膳など、さまざまなお仕事があります。

当日は、ケアパートナーの仕事内容を紹介する動画コーナーや、手芸作品の販売なども行いますので、皆さんぜひ、お立ち寄りください。



昨年のブースの様子

【お問い合わせ先】

神石高原町社会福祉協議会 ☎0847-85-2330

『令和8年度あいサポートアート展』～アートは喜び。アートは生きる力。～を開催します！

障害のある方が制作された、県内最大級の障害者アートの展覧会です。

輝く感性と創造のエネルギーの込められた作品は、見る人に夢や元気、生きる力を与えてくれます。
ぜひ会場でご覧ください。

【広島会場】

- 開催日時 10月20日（火）～25日（日）
午前9時～午後5時（10月23日（金）は午後7時まで）
- 開催場所 広島県立美術館 地下1階 県民ギャラリー（広島市中区上幟町2-22）

【福山会場】

- 開催日時 11月17日（火）～23日（月・祝）
午前9時30分～午後5時（初日は午前11時から、最終日は午後4時まで）
 - 開催場所 ふくやま美術館 1階 ギャラリー・ホール（福山市西町二丁目4-3）
- どちらの会場も、入場無料です。皆さま、ぜひお越しください！



11月1日（日）～12月1日（火）は犯罪被害者月間です

刑法犯罪の認知件数は4年連続で上昇しており、誰もが予期せぬ犯罪被害に巻き込まれる可能性があります。下記の相談先では、警察への届け出を躊躇しているようなことについても、幅広く相談に対応しています。少しでも気になることがあれば、連絡してみてください。（相談無料、秘密厳守）



【主な連絡先】

公益社団法人広島被害者支援センター

犯罪被害者などに対し、電話や面接相談などの支援を行っています（匿名可）。希望により、警察等への付き添い、法律相談や心理相談も可能です。

時：月～土曜日 9:00～17:00
（祝日、お盆、年末年始を除く）
☎082-544-1110

性被害ワンストップセンターひろしま

性被害に遭われた人が、プライバシーを守られながら安心して、電話や面接相談などの支援を受けることができます。希望により、医療措置や心理カウンセリング、法律相談も可能です。

時：24時間365日
☎#8891（無料ダイヤル）
0120-8891-77（NTTひかりから）
082-298-7878（通話料有料）

消防車写生大会を開催

写生大会を通じて、「消防」に興味を持ち、家族や大切な人といっしょに火災予防について学びとともに消防活動全般の理解を深めることを目的として実施します。

日 時：11月8日（日）午前10時～午後2時

※雨天中止（当日7時に福山地区消防組合ホームページに掲載します。）

場 所：福山市千代田町一丁目1番2号
エフピコアリーナふくやま（芝生広場）

対 象：小学生以下

参加方法：予約不要・参加無料

展示車両：はしご車・支援車・救急車

持 ち 物：絵を描く道具一式

その他必要なもの：

画板、筆記用具、画材（絵の具・クレヨンなど）は自由とします。

※画材の貸出しは行っていません。画用紙は会場で無料配布します。

そ の 他：入賞作品には、賞状および賞品があります。

また、消防局長賞および消防団長賞の受賞者とその家族を
2027年福山消防出初式の特別席に招待します。

【お問い合わせ先】 福山地区消防組合消防局予防課 ☎084-928-1192

秋の火災予防運動

火災が発生しやすくなる時季を迎えるに当たり、火災予防意識の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止することを目的として、秋の火災予防運動を実施しています。

期 間：11月9日（月）～15日（日）

【お問い合わせ先】 福山地区消防組合消防局予防課 ☎084-928-1192

今月の表紙

町内各地で敬老会開催！

9月21日の敬老の日に合わせて、町内各地で敬老会が開催されました。

豊松地区では、とよまつ保育所の子どもたちによる元気いっぱいの踊りや歌、豊松小学校の手話を交えた歌が発表され、天田川一座が楽しいステージで会場を沸かせました。また油木地区でも、油木保育所の可愛らしい踊り、油木小学校3・4年生による迫力ある「よさこいソーラン」、神石高原中学校総合文化部音楽コースの素晴らしい演奏が披露され、締めくくりには天田川一座が華麗な歌や踊りで花を添えました。

長年にわたり地域を支え、発展に尽力してくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。これからもお体を大切に、どうぞお元気で心豊かな日々をお過ごしください。



豊松地区 敬老会

お誕生（9月届出分）

名	前	（自治振興会）
ゆき のり み ゆ	行 則 心 柚	（小 島）
かわ さき あらた	川 崎 新	（井関大矢）
おお たわ ほ の か	大 埜 穂乃果	（下 豊 松）
ささき じん	佐々木 仁	（小 島）

（希望された場合のみ掲載 敬称略）



お悔やみ（9月届出分）

名	前	（自治振興会）	年齢
やま おか	山 岡 カナエ	（父 木 野）	98歳
すけ とし よし ひろ	助 友 義 宏	（父 木 野）	90歳
せ お みつ よ	瀬 尾 光 代	（上）	98歳
いた くら ち え こ	板 倉 智恵子	（源流の里しんさか）	93歳
ふじ い たか のり	藤 井 隆 則	（井関大矢）	89歳

（希望された場合のみ掲載 敬称略）



人口と世帯

人口	7,485人	（－ 1）
男	3,617人	（－ 2）
女	3,868人	（ 1）
世帯	3,647世帯	（ 4）

10月1日現在 （ ）内は前月比

10月の納税

- 町県民税・第3期分
- 国民健康保険税・第5期分

納期限 11月2日

※町税などの納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。

Happy Birthday

今月2歳になるお子さんをご紹介します！

♡家族の願い♡
いっぱい笑って
楽しく過ごそうね♡



こだ ちはや
小田 千隼ちゃん (井関大矢)

♡家族の願い♡
おひさまみたいに
明るく優しい子に育ってね！



なか おか はる ま
中岡 陽真ちゃん (父木野)

みんなの広場

写真、お便り、お知らせなどの投稿をお待ちしています！

宛 先：〒720-1522 神石高原町役場 政策企画課「みんなの広場」係
メール：jk-kouhou@town.jinsekikogen.lg.jp

9月19日(土) God'sええサウンド2026開催！

毎年、光信寺にて行っている音楽イベント。神石高原町内外で活動しているバンドや和太鼓、よさこいやダンスチームなどが出演。境内にはキッチンカーやお店がずらりと並び、大人も子どもも楽しむ様子が見られました。今回はSPゲストに武田真治さん、塚本恋乃葉さん、コーナーMCでHOME野村アナも会場を盛り上げてくださいました。毎年進化を続けているGod's。来年もお楽しみに！ (文・写真:God'sええサウンド実行委員)



神石高原中学校3年生主催 「あつまれトモダチ」

9月5日(土)、神石高原中学校3年生の生徒がとよまる公園で「あつまれトモダチ」を開催しました。「総合的な学習の時間」の一環として、町の魅力の発信と『人とのつながりを広げる』ために生徒たちが企画。チラシの作成やトルティーヤの共同開発など、準備から取り組みました。

当日は、間伐材を使ったコースターづくりや宝探しが行われ、多くの方が来場。生徒たちは、地域の絆を実感し、大きな達成感を得た貴重な一日となりました。(文・写真:保護者)



広報神石高原 No264

令和8年10月15日発行

発行・広島県神石高原町役場 政策企画課

tel 0847-89-3351 (政策企画係) fax 0847-85-3394

町ホームページ <https://www.jinsekigun.jp/>



ホームページ



Facebook



X



Instagram



YouTube